

# 式

2020年9月15日(火)  
豊田中学校 第2学年  
学年通信 第19号  
文責 山本 佳奈

## 思春期講座～振り返り～

4日(金)の思春期講座の振り返り、素敵なものがたくさんでした。一部紹介します。

お母さんも大変な思いをして僕を生んでくれたんだと再確認できる動画でした。精子が3億分の1、卵子が500分の1だということを初めて知りました。そんな奇跡の中、自分は生まれてきたということをお母さん、お父さんに感謝しながら、健康に生きていきたいです。<A・Rさん>

今日の講座で学んだことは、自分の周りの人や物、自然等といつも暮らしていることが分かりました。また、生きるということについても考えました。普段の生活で関わっている友達は同じ時代に生まれたから一緒にいるので、一つの奇跡にもなると思いました。これからは身の回りや普段の生活を大切に過ごしていきたいと思います。<K・Tさん>

子供って大切なんだと感じた。親にとっても、その周りの人にとっても。でも、望まれない子供もいる。だから、ここにいるみんなはその「可能性」もぐりぬけて、愛されて育ってきた人たちなんだって思う。だから、命はとっても大切なものなんだってわかった。親も大変だったと思う。<E・Mさん>

自分が今ここにいるのは偶然に偶然が重なったすごい確率をめぐりぬけた結果だと分かり、今までより命を大切にしようという気持ちが高まった。また、多くの人や物との関わりの中で生きていることを改めて実感できた。これから先、社会や人を支えていく側になることを少しずつ意識できるようにしていきたいと思った。<A・Kさん>

今日の講座で命の大切さを改めて知ることができた。間違った性知識は望まない妊娠につながるので、正しい性知識をつけて望まない妊娠をさせないようにする。俺がこの世に誕生したことはキセキだった。そして、まわりの人たちに支えられて成長してきたので、その恩を忘れず元気に生きていきたい。<K・Rさん>

子供が生まれるときはとてもお母さんが大変だということがわかりました。そして、命のつながりを感じることができました。お母さん、お父さん、その前はおじいちゃん、おばあちゃん、ひいおじいちゃん、ひいおばあちゃん。そのつながりが今こうして学校で楽しく過ごせているのだと気づいたし、学びました。どんな時代もこの繰り返しだったのかな、と考えさせられました。とても難しかったけれど、大切なことだと感じました。<S・Oさん>

新しい命が誕生するということの尊さや自分、周りの人が今この世界で生きていられる奇跡を改めて感じました。実際命が誕生するときの様子を見て、やっぱり大変だなと思いました。今の自分を生んでくれた親に感謝してもしきれません。でも、望まない妊娠をしてはいけません。しっかりと知識を身につけたいと思いました。<M・Uさん>

億単位の確率で生まれたことを知り、とても驚いた。ドキュメンタリーでは、不妊・流産についても話されていて、話や読んだりする以上にリアルで少し怖いと思った。自分は女性なのできっと産む側になるのだろうけど「子供が欲しい」とか「そろそろ産んでもいいんじゃない」みたいな簡単な気持ちで妊娠しないようにしたい。自分自身にも負担がかかることだし、周りの人にも迷惑をかけることになるだろうから、自分のことだけじゃなく、人のことも考えて妊娠をするものと思った。改めて命が生まれることがすごいことだなと思った。<A・Aさん>

特に印象に残ったのが出産の様子です。「鼻からスイカが出るほど痛いんだよ」と言われたことがあって痛いことは知っていたけど、実際の映像を見ると、やっぱりお母さんが苦しんで泣いていたりするのが本当に痛々しくて見てて苦しくなりました。出産というのは命が生まれるということだから赤ちゃんを産むかどうかもとっても大きな決断なんだと改めて思いました。望まない妊娠については若年妊娠だったり難しいことがたくさんあることがわかりました。それに出産するかどうか、育てるのも女性で、お母さん、女性は命を生む一番辛いことだけれど一番すごい存在なんだということがわかりました。出産や妊娠は当たり前なことではないし、何かの病気でできないこともあるリスクの高いものです。私は姉が2人いるので3人の子供を健康な状態で産んでくれたお母さんは一番すごい人だと思春期講座を通して思いました。<O・Mさん>





## 生徒会長選挙に向けて

朝の昇降口前で、選挙運動が行われています。今年度はコロナ禍ということもあり、朝読書や昼休みに各学級や他学年廊下を回っての選挙活動ができないため、朝のみの活動です。初日は少し緊張した面持ちでもじもじした様子が見られましたが、だんだん慣れてきて大きな声であいさつや呼び掛けができるようになってきました。限られた時間ですが、それぞれの良さを他学年のみなさんにも知ってもらえるようにしてほしいと思います。



### 〈立候補（推薦責任者）〉

- 2組：青島凜汰郎さん
- （4組：青島依吹さん）
- 3組：水川千歌音さん
- （1組：柴田 舞さん）



## フィールドワークに向けて



現在、実行委員会でフィールドワークの活動ルールやマナー、服装、持ち物等について検討しています。決定後連絡をしていきます。また、先週、実施要項と「参加確認書」を配付しました。新型コロナウイルスの感染防止のため、参加の条件が例年と異なり、厳しくなっています。内容を確認していただき、9月18日(金)までに御提出ください。

## 発見！ヒーロー★ヒロイン

今週も不安定な天気が続きました。突然降り出した雨に気付いた倅暉さん・徹平さん・惟久磨さんが昇降口の窓を閉めに走ってくれました！熱中症指数「厳重警戒」が続く毎日。氷を配っているそばから溶けて水がポタポタ……。濡れた教卓上を優美さん・心乃さん・帆華さんが拭いてくれました。藍生さん・結晴さん・優良さん・祐太さん、氷がいっぱいの重いクーラーボックスを運ぶのを手伝ってくれました。思春期講座、体育館の戸締まりに男バレー部員が動いてくれました。いつもマイクの準備片付けをしてくれる放送委員さんにも感謝。引き続きお願いします。放課後の廊下や昇降口の窓閉めを永遠さん・翔大さんが手伝ってくれました。保健室へ行った級友の給食を準備してくれた優さん、助かりました。コロナ感染予防で手洗い頻度が高い毎日です。学校の古い水道は詰まりやすいのですが、その都度対応してくれていた凜汰郎さん・凰虎さん・マルコさん、堅い排水溝のふた外しに奮闘、きれいに水を流してくれたひなたさん・凰虎さん、ありがとう!! すっきり!! 花音さん、下校途中に困っていた地域の方を手助け！素晴らしい！他にも、見えないところで思いやりのある行動ができているみなさんに感謝!!

ほっぺに氷が入っているのは…？

